様式２

釧路市地域安心ネットワーク事業協定書（ひな形）

地域安心ネットワーク事業における見守り活動に関して、釧路市（以下「甲」という。）と○○○○○○（以下「乙」という。）は、この協定を締結する。

（事業の目的）

第１条　地域安心ネットワーク事業は、高齢者及び障がい者などで生活支援の必要な住民が地域から孤立することのないよう、地域住民や様々な団体・事業者の協力を得ながら、日常生活や業務活動の中で、さりげなく地域での見守り活動を行うことにより、誰もが住みなれた地域で安心して暮らし続けられる地域社会を形成することを目的とする。

（見守り活動の実施等）

第２条　乙は、見守り協力団体として、事業の目的のため、業務活動の中で地域住民の異変や生活上の支障等に気づいた場合、その情報を甲に連絡するものとする。

２　乙は、地域住民の安全確保の上で緊急を要すると判断した場合は、直接消防署及び警察署に通報を行うものとする。

３　乙は、乙の社員に対して、この協定の趣旨を周知し、見守り活動が円滑に実施できるよう努めるものとする。

４　甲は、乙から情報を受けたときは、遅滞なく、関係機関と連携して必要な対応を行うとともに、その結果を乙に連絡するものとする。

（個人情報の保護）

第３条　乙は、協定の実施に当たり、個人情報の保護に配慮するとともに、見守り活動において知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。また、この協定を解除した後においても同様とする。

（責任の免除）

第４条　乙は、第２条第１項及び第２項の規定による連絡又は通報に過誤があった場合及び連絡又は通報を行うことができなかった場合であっても、甲からその責任を問われることはないものとする。

（有効期間）

第５条　この協定の有効期間は、協定締結日から○○年３月３１日までとする。ただし、この協定の有効期間満了の１月前までに、甲乙のいずれからも申し出がないときは、期間満了日の翌日から更に１年間延長するものとし、以後も同様とする。

（その他）

第６条　この協定に定めのない事項又は疑義が生じた場合には、甲乙が協議した上で定めるものとする。

協定書の締結を証するため、本書を２通作成し、甲、乙記名押印の上、それぞれ１通を保管する。

令和　　年　　月　　日

甲　釧路市黒金町７丁目５番地

釧路市

釧路市長

乙　（企業名等）

（役職） （代表者名）